

荻窪中学校学校運営協議会 会長 徳田 達介

日頃より学校運営協議会(CS)の活動にご協力頂きまして御礼申しあげます。

平成28年度の初めにあたりご挨拶申し上げます。

平素は、地域の方々、保護者の皆様、校長先生を初めとする教職員の方々や生徒の皆さんのご協力を得ながら、校内の別の組織のPTA、学校支援本部(通称おぎすけ)、と力を合わせ、荻窪中学校をより良くする為の応援団として活動を行っております。新しい年度も一層のご協力をお願いいたします。

4月1日、教職員の異動があり、副校長の高際先生が天沼中学へ異動となり、森先生が井荻中学から着任され、主幹教諭の相澤先生は松浜中へ、関野先生が大宮中から着任されました。4月7日、86名(男子48名 女子38名)の新1年生を迎えて入学式が行われました。(各学年とも3クラスになりました)

1年生は5月16日から小千谷地方へフレンドシップスクールで2泊3日の宿泊学習があり、5月28日には運動会と、1年生には大変に過密な日程の1ヶ月でしたが見事にやりとげました。(運動会では学年とクラスのチームワークが必要！)

一学期が終わる頃には、入学式の時、小さかった1年生が3年生と見分けがつかないほどの立派な荻中生になっていました。

10月20日(木)には杉並公会堂で学芸発表会が予定されています。1年生から3年生までの9クラスの生徒のクラス対抗の合唱が行われます。ぜひ、お出かけ頂き、次世代を担う彼らへの応援をお願いいたします。

荻窪中学校では月に一度の土曜授業を地域や保護者の方々に公開しております。ぜひ、お出かけ下さいませようお待ちしております。

今後の予定

| | |
|-----------|-------------------------|
| 9月10日(土) | 防災教育DAY |
| 10月8日(土) | 福祉教育DAY |
| 10月20日(木) | 学芸発表会(杉並公会堂) |
| 11月12日(土) | 現代社会に目を向けようDAY |
| 12月17日(土) | 地域コミュニケーションDAY(3年生保育体験) |
| 1月14日(土) | 伝統文化DAY |
| 2月18日(土) | 言葉の力を高めようDAY |
| 3月11日(土) | 広く社会に目を向けようDAY |

『3つの部会で学校運営協議会(CS)の活性化』

校長 伊藤 陽一郎

荻中が地域運営学校の指定(平成21年10月)を受けて7年が経ちます。指定期間は4年ですから、来年10月には2度目の再指定を受けることになります。現在、学校運営協議会委員の方々には積極的に荻中の学校運営に携わっていただいています。また、多くの保護者や地域の方々からのお力添えもいただいています。これらの力強いパワーをいただいていることに感謝申し上げます。

昨年度までの取組みをさらに活性化させようと、今年度は3つの部会(「評価部会」「広報部会」「サポート部会」)を設けて活動しています。

「評価部会」は、学校行事や授業を全委員で分担して参観する計画を立て、学校関係者評価がしっかりと行える準備をしています。

「広報部会」は、年2回の学校運営協議会便りと荻中ごよみ

を作成します。また、ホームページでの広報活動ができるような準備も進めています。

「サポート部会」は、学校支援本部(通称おぎすけ)と力強く連携し、土曜授業を中心とした荻中の教育活動に様々な講師を招聘しています。また、CS研修会とCS懇談会の計画・運営も行っています。さらに、「17時間プログラム」の取組みにも、数名を加えた拡大サポート部で引き継ぎ、広範囲に啓発活動をしています。

各部会は毎月の定例会で報告をし、その後部会を設け、活動を強力に進めています。このようなCSの活動状況を見ていると、地域運営学校の頼もしさを実感します。

これからも地域運営学校として、各部会の活動を中心に据え、CSの力を最大限に引き出ししながら、学校を活性化していきます。

活動報告

CS(コミュニティスクール)懇談会

～PTA・学校運営協議会～

7月9日(土)14:00～16:00 本校図書室

テーマは「親子コミュニケーション・電子メディア」でしたが、PTA・教員・学校運営協議会委員40名余りの参加により本音で話し合える会となりました。

<第1部> それぞれの活動報告

| | |
|---------|---|
| CSから | 昨年度は学校生活外の17時間をテーマとした研究で「電子メディアとの付き合い方」「小さい頃からの読み聞かせ」などを提言した「17時間プログラム」を発表。今後、さらに充実させ、地域や小学校にも広めるPRを実施中 |
| 学校の取り組み | 「電子メディアのコントロール」「自分ルール」をテーマに生活指導部、生徒会を中心に生徒への課題としてきました。今後もどのように守られているか経過をチェックし、発表していく予定です。 |
| PTA | 杉並区の「すぎま宣言」を元に家庭で大人も子どもも一緒に考えて守る。そして都の「SNS東京ルール」では、SNSの利用ルール、安全のためのフィルタリングなどを保護者会でPRしています。 |

<第2部> 5グループに分かれてのディスカッションと発表 ※最後に発表されたものをまとめて紹介します。

| | |
|---------------------------|--|
| コミュニケーションの不足をどのように対応しているか | ・家での手伝い・親子間ふれあい時間づくり ・親子間の信頼関係を深める ・本音での会話 ・父親と好きな本TVなどを見ながら ・親同士での情報共有、親の姿を見せる |
| 新しい技術をプラスの方向へ | ・使える技量、上手に使う ・目標を決めての購入 ・暗唱番号の利用 ・SNSの利用 ・スマホが悪いのではなく、依存が悪い |
| マナーを知る | ・データ漏れ ・ゲーム…褒落ち、デジタルタトゥー |
| リアルな世界を経験させる | ・バーチャルではなく、外での実体験 (学校や地域) |
| スマホのルール | ・萩中の自分ルールに賛成 ・家庭や個人のルールを尊重 ・親が模範 ・ライン荒らし |

<まとめ>

- PTA、支援本部(おぎすけ)、同窓会などがそれぞれに活動し、相互の関係を十分に理解し、協力することによって萩中を応援していくこととなります。(徳田CS会長)
- 「リアル体験」が実施できています。異年齢の集団の活動は相互に育てる役割を果たしています。スマホ、SNSなどは使いこなす時代になっています。十分に対応を考えていかなければなりません。(伊藤校長)



17時間プログラム2016

親子コミュニケーションで17時間の生活リズムを確立しよう

提言1 電子メディアと上手に付き合う方法をみんなで話そう

提言2 小さい頃から本に親しむ時間と環境を作ろう

CS協議会では、昨年度、地域や保護者・生徒のみなさんのご協力を得て、学校生活外の子どもたちの生活リズムについて考え、『17時間プログラム2016』を策定しました。

家庭や地域での子どもたちの過ごし方に着目し、話し合いやアンケートを実施した結果を二つの提言にまとめています。

今年度は、この提言を元にした地教連やCS懇談会での話し合いや、地域の諸団体でのリーフレット配布等を通して広く発信し、生活リズムを確立するための親子コミュニケーションについての取り組みを継続してまいります。(清水委員)

発行元：荻窪中学校学校運営協議会

連絡先：〒167-0041 杉並区善福寺1丁目8番3号 ☎03-3399-0196 🌐<http://www.suginami-school.ed.jp/ogikubochu/>